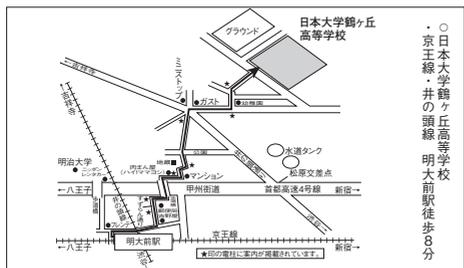


にほん だいがく つるが おか 日本大学鶴ヶ丘高等学校

〒168-0063 東京都杉並区和泉2-26-12 ☎03-3322-7521 学校長 川原 容子



〈URL〉 <https://www.tsurugaoka.hs.njhon-u.ac.jp>

沿革 120余年の伝統を持つ日本大学直属の付属高校として昭和26年（1951）に設置。同43年、高校多様化の時運に応じ、芸術課程（美術・音楽）を新設。その後の教育状況の変化により、同61年、新たに普通科のみの高等学校に改組しました。

校風・教育方針

日本大学建学の精神を具体化した「自主創造・真剣力行・和衷協同」という3つの校訓を基に、心の教育に重点を置いた真に期待される人間の育成を目指しています。

日本大学の付属校として、熱心な指導者による、高校、大学と一貫した「7年間教育」を実践しています。日本大学への進学はもとより、他の大学への進学にも視野を広げ、総合的・弾力的な教育を実践しています。

さらに、年間行事や部活動などを通して、生徒と教師とのふれあいの場を多く設けて、人間教育の成果を上げるよう、たゆまぬ努力を続けています。なお、1951年以來の男女共学校で、豊かな共学教育の経験があり、生徒が明るく、のびのびとしているという定評があります。

カリキュラムの特色

総進コースと特進コースがあります。総進コースの進学指導は、主に日本大学を志望する生徒たちが第1志望に合格できるよう、3力年の計画に基づいて行っています。国公立大、難関私大を志望する特進コースの進路指導も、目標に応じた適切な指導を行っています。

今年の進学実績については巻末の「高校別大学合格者数一覧」をご覧ください

進路指導はあくまでも生徒各自の能力と特性を伸ばすための学力指導ですが、学力が存分に発揮できるための精神と人間性、体力の育成も十分に考慮しています。

総進コース、特進コース共に、1年次では基礎学力の充実をはかり、2年からは各自の志望によって文系・理系のクラスに分かれます。3年次では、文系は地理歴史・公民、理系は理科の選択によってクラス編成されます。特進コースは、志望にあわせた選択が可能なカリキュラムになっています。バランスよく教科を配置し、基本を軸に学ぶことで、活躍の場を広げています。

環境・施設設備

新宿・渋谷・吉祥寺から約10分、バス・地下鉄などの交通の便がよい所にあります。白亜の地上4階地下1階、冷暖房完備の校舎には普通教室のほか、各種研究室、特別教室、CAI教室、図書館、生徒食堂、生徒談話室などがあり、体育館、柔道場、剣道場、トレーニングセンター、温水プール、記念館、合宿もできる修学寮、夜間照明付人工芝の総合グラウンドなどの設備が整っています。

生活指導・心の教育

思いやりのある心豊かな人格を育てる教育に力を入れています。そのため、年間を通じての体育行事や文化的行事、部活動や生徒会活動などを奨励し、より良い人間形成を目指しています。挨拶・礼儀・身だしなみ等の大切さを教え、心身ともに

3学期制 登校時刻 8:30 昼食 弁当持参、食堂、売店 土曜日 授業

バランスのとれた人間を育てる教育をしています。また1964年より生活相談室を設け、生徒の心のケアを図っています。専門的な知識を持った経験豊かなスクールカウンセラーが、学年や保健室と連携をとりながら一人ひとりに対応し、生徒や保護者が気軽に利用しやすい環境を整えています。

学校行事・クラブ活動

行事は1年を通して、学習・進路・体育・文化などの行事をバランスよく実施。芸術鑑賞教室、講演会、校外授業、修学旅行、海外語学研修、体育祭、夏期講習、鶴ヶ丘祭、英語スピーチコンテストなど、校内だけではなく校外でも数多く実施しており、情操教育や心身の鍛錬などに効果をあげています。生徒会活動は、自発的に積極的に行われています。学校の大きな行事である鶴ヶ丘祭（文化祭）・

体育祭・3年生を送る会は、各実行委員会の協力によって企画運営がなされ、盛大に行われています。部活動は、部活動運営委員会のもとに、体育系18、文化系12と同好会1があり、活動は活発です。各部とも、体力を高め精神力や連帯感を養い、お互いの友情が育まれています。例年、多くの部が全国的なレベルに達し、各種の研究会や大会に参加・出場して相応な成果・成績をあげています。体育系では、スキー部、野球部、アメリカンフットボール部、空手道部、テニス部、ウエイトリフティング部など、文化系では、放送部、演劇部などが関東や全国レベルで活躍しています。

TOPICS
2025年度から一般入試は試験日が2/10、2/11となり、受験機会が増えました。

データファイル

■2025年度入試日程

募集人員	出願締切	試験日	発表日	手続締切日
総進推薦Ⅰ・Ⅱ*	1/18 (Web1/16)	1/22	1/23	1/24
特進推薦Ⅰ	10	2/6	A2/10 A2/11	A2/13
一般A	2/6 (Web2/4)	B2/11	B2/12	B2/15
一般B		総進175特進40		

*推薦Ⅰ175 推薦Ⅱ若干名
出願：書類は郵送（推薦・一般ともに必着）
総進コース推薦Ⅰは入学決定後に特進コースへの変更が可能になる「チャレンジ制度」があります。

■2025年度選考方法・入試科目
推薦Ⅰ：書類審査、面接
推薦Ⅱ（総進のみ）：書類審査、適性検査（国数英基礎60分）、面接

【出願条件】推薦Ⅰ内申総進5科21かつ9科35
特進5科23 推薦Ⅱ内申5科20かつ9科34 ⅠⅡとも9科に2がないこと 英検・漢検・数検などによる基準緩和措置あり 欠席3年間20日以内、遅刻・早退20回以内
一般：国語、数学、英語（リスニング含む）、面接〈配点・時間〉国・数・英＝各100点60分
〈面接〉生徒個人 推薦はきわめて重視、一般は重視【内容】志望動機、中学校での生活、高校生活への抱負など

■2024年度春併設大学・短大部への進学
進学希望者は日本大学推薦入学制度に基づき、本人の適性などに応じて各学部推薦されます。推薦された生徒は、内申書の評定、付属校基礎学力

到達度テストおよび面接試験等の総合評価により、入学の許可が与えられます。

日本大学-288(法36、法二部0、文理48、経済52、商36、芸術15、国際関係2、危機管理3、スポーツ科1、理工44、生産工6、工0、医0、歯0、松戸歯0、生物資源科38、薬7)

日本大学短期大学部-1(建築・生活デザイン)

■指定校推薦枠のある主な大学
上智大 青山学院大 学習院大 法政大 東京理科大 中央大 明治大 立教大 東京女子大 東京女子医科大など多数

■2024年度卒業生進路状況

卒業生数	大学	短大	専門学校	海外大	就職	進学準備他
453人	430人	2人	6人	2人	1人	12人

■2024年度入試結果 男/女

募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率
推薦Ⅰ総進	175	48/68	48/68	48/68
特進	10	4/8	4/8	4/8
Ⅱ総進	若干	19/13	19/13	19/13
一般 総進	175	179/107	178/103	166/101
特進	40	40/63	36/58	36/58

学校説明会 すべて要予約
10/19 11/2 11/16
キャンパスツアー 9/7 9/14
ミニ説明会 11/30 12/7
見学できる行事
鶴ヶ丘祭(文化祭) 6/22・6/23(終了)

説明会・行事等は日程・内容が変更される場合があります。必ず学校HP等でご確認ください